

主な出来事

【内政】

- UN代表による総選挙参加への呼びかけ
- CNRによる総選挙への不参加表明
- 内閣の一部改造

【外政】

- ボンゴ大統領によるECCAS加盟国歴訪
- 中国国防部長によるガボン訪問

【経済】

- オラム・パームオイル工場の開所式開催
- 仏 Veolia 社とのコンセッション契約終了

【内政】

1 UN副代表による総選挙への参加呼びかけ

オイエ・ンバUN（国民連合）副代表は、本年4月末までに予定されている総選挙に関して、野党関係者に参加を呼びかけた。（1日付UN，5日付GR）

2 UPNRによるUNOCAに対する国民対話の開催要請

ガストン・マイラUPNR（新しい共和国のための人民連合）代表は、国連中部アフリカ事務所（UNOCA）に対して、国連、EU、AUの指揮下、国民対話を改めて開催するよう要請した。（7日付UN）

3 「le Gabon Nouveau」による総選挙への参加表明

ジョナタン前UN副代表によって創設された「le Gabon Nouveau」は、次期総選挙に参加する旨表明した。（11日付GR）

4 UN代表による総選挙参加への呼びかけ

10日、UN設立8周年記念式典にて、ミボト代表は現政権の弱体化に向け、CNR（新共和国のための連盟）による総選挙への参加を訴えた。（11日付GR，12日付UN）

5 CNRによる総選挙への不参加表明

15日、ピン氏が代表を務めるCNRは、2016年の大統領選挙結果の正当化に繋がるとして、本年4月末に予定されている総選挙への参加を拒否した。CNRに加え、ADERE（民主共和連合）、CDJ（民主主義と正義のための議会）、PGP（ガボン進歩党）他9党が不参加を表明した。（16日付UN，15日付GR）

6 DN第1回臨時党会合の開催

16から17日、DN（新民主主義）は第1回臨時党会合を開催し、政治対話にて合意された事項が選挙改革に反映されていないとして、政治対話での合意事項の尊重を呼びかけ、

総選挙への参加を改めて表明した。(17日付, 19日付UN)

7 ACRによる総選挙参加表明

16日, ブルーノ・ベン・ムーバンバACR(変化と復興のための連合)代表は, 次期総選挙でのニャンガ州モアビ県からの出馬を表明した。(17日付UN)

8 政府報道官による総選挙実施に向けた準備状況説明

19日, ビリ・ビン・ゼ政府報道官は, 4月末までの総選挙実施に向けて, これまでに選挙区の再区分, 議員数の削減等を実施し, 近日中に選管の刷新, 選挙人登録を行う旨発表した。(20日付UN, 22日付GM)

9 内閣の一部改造

20日, イソゼ・ンゴンデ内閣の一部改造が発表され, 住宅・都市計画・生活環境大臣, 家族・児童保護大臣, 農業・畜産大臣, 法務・国璽大臣が交替となったほか, 新たに漁業・海洋・海上安全保障大臣ポストが創設された。(21日付UN)

10 経済社会環境評議会の第1回会期の開催

20日, 経済社会環境評議会の第1回会期が開催された。同評議会はンデメゾ・オビアン氏が議長を務め, 若者の雇用, 経済・社会的安定, 持続的な開発プロセスにおける環境問題等について議論が行われる。(21日付UN)

【外政】

1 ボンゴ大統領によるECCAS加盟国歴訪

13日から, ボンゴ大統領は, 中部アフリカ諸国経済共同体(ECCAS)加盟国を歴訪し, ECCAS域内の政治・治安情勢について協議したほか, リーブルビルで予定されていた中部アフリカ平和安全保障委員会(COPAX)首脳会議(注:後日延期が決定された)への出席を加盟国首脳に要請した。(14日付, 16日付, 19日付, 23日付UN)

2 中国国防部長によるガボン訪問

23日, 常万全国防部長を団長とする18名の一行がガボン公式訪問した。同国防部長の来訪は, 客年12月のマッサール国防大臣の公式訪中に続いて実現され, 5名の将官を含む一行は, ボンゴ大統領, イソゼ・ンゴンデ首相, マッサール国防大臣と会談し, 軍事分野における研修, 保健, 医療, ロジスティックといった面での二国間関係の強化について意見交換を行った。(24日付UN)

【経済】

1 オラム・パームオイル工場の開所式開催

1月31日, イソゼ・ンゴンデ首相は, ランバレネにてオラム・パームオイル工場の開所式を開催した。同工場は現在3万トンのパーム原油を取扱い, 料理用油, 洗濯洗剤に加工している。(1日付GR)

2 南アHavilah Consolidated Resources社とのミリングニ脈採掘に係るMOU署名

2日, ガボン政府及び南アのHavilah Consolidated Resources社はミリングニ脈採掘に係

るMOUに署名した。同鉱脈は、ベリンガ鉱山に次いで2番目の大きさで、鉄鉱石のほか銅、金、ダイヤモンドが埋蔵されており、埋蔵量は1億3,500万トンに上る。(3日付UN)

3 ポンゴ大統領による国際金融公社副代表との会談

6日、ポンゴ大統領は、Hua 国際金融公社副代表と会談し、経済再建に向けた金融支援、中国・ガボン経済協力関係等について協議した。(7日付UN)

4 第3回投資高等審議会の開催

14日、イソゼ・ンゴンデ首相は、3回目となる投資高等審議会(HCI)を開催し、投資促進に向け、投資指数、税金・関税支払等について協議した。(15日付UN)

5 加 Touchstone Oil & Gas 社とのランブエII 鉱区の権限譲渡に係るMOUに署名

15日、ガボン石油会社(GOC)及び加 Touchstone Oil & Gas 社は、ランブエII 鉱区の権限譲渡に係るMOUに署名した。2019年1月から、同鉱区にて日産1,000バレルの生産が予定されている。(15日付GR)

6 仏 Veolia 社とのコンセッション契約終了

16日、水・エネルギー省は仏 Veolia 社とのコンセッション契約終了を発表した。(17日付、19日付UN、16日付AFP)

7 「Gabon Wood Show」の開催

6月20から22日にかけて、森林省、GSEZ社他は木材産業に関するイベント「Gabon Wood Show」を開催する。同イベントには、30か国以上が参加し、74件以上の展示及び5,000名の訪問客が予定されている。(13日付UN)

8 トタル・ガボンによる2017年総決算発表

トタル・ガボンは、原油販売価格の上昇等を理由に、2017年の総決算が前年の4,130億CFAフランに比べ17%増の4,810億CFAフランを記録した旨発表した。

9 経済相と世銀及びIMF一行との会談

23日、経済相は世銀及びIMF一行それぞれと会談し、経済再建計画に基づく財政管理状況を評価したほか、経済開発状況について協議した。(27日付UN)

10 2017年汚職指数

NGO団体 transparency は2017年の汚職指数を発表し、ガボンはアフリカ大陸で24位に下落した。(27日付UN)

出典:PR(大統領府公式HP),UN(ユニオン紙),GM(ガボン・マタン紙),GN(ガボン・ニュース電子版ニュース),AFP,GA(Gabonactu.com),GR(ガボン・レビュー電子版ニュース),LG(ル・ガボン電子版ニュース),GE(ガボン・エコ電子版ニュース),AFP(フランス通信社),GL(ガボンリーブル電子版ニュース),AFI(アフリカ・エネルギー・インテリジェンス),LP(LOUP 紙),EN(エコ・ノール紙)